

令和2年度 自殺未遂者支援研修開催要領

1 目的

自殺未遂者が再び自殺を企図する可能性は自殺未遂者以外の者に比べて高く、身体処置後の精神的ケアや自殺の背景となった問題への対応が大切となる。

そこで、自殺未遂者へ適切な支援が行われるよう、支援の必要性や適切な対応方法についての研修を実施することとする。

2 主催

山口県精神保健福祉センター

3 対象

医師、看護師、コメディカル職員、行政機関職員、相談支援事業所相談員、地域包括支援センター職員等

4 定員

40名程度（申込は先着順。受講をお断りする場合のみメール等で連絡）

※感染症拡大防止の為、会場に人数制限あり。

5 日時

令和2年9月18日（金） 13時30分～16時00分

※詳細は、裏面プログラムを参照

6 場所

山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島 1062） 一般研修棟 102研修室

7 申込方法等

(1) 申込方法 山口県精神保健福祉センターのホームページからお申込み下さい。
（トップページ内に受付フォームへのリンクを掲載）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15200/mhc/index.html>

(2) 申込期限 令和2年9月10日（木）

(3) キャンセル 申込み後のキャンセルや欠席連絡は、下記問い合わせ先に、お電話でお願いします。

8 留意事項

- ・研修中はマスクを着用し、咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・セミナーパークの食堂は休業中です。
- ・新型コロナウイルスの感染状況により、研修が中止となる可能性があります。

9 お問い合わせ

〒753-0814 山口市吉敷下東 4-17-1

山口県福祉総合相談支援センター内 精神保健福祉センター TEL 083-902-2672

令和2年度 自殺未遂者支援研修プログラム

自殺者数は、ここ数年減少傾向にはありますが、山口県では、毎年200人以上の人が自ら命を絶っています。自殺未遂者は少なくとも既遂者の約10倍以上は存在すると言われていています。

複合的な問題を抱える自殺未遂者の再企図を防ぐためには、医療受診の継続と併せて、さまざまな関係機関の支援につなげることが重要です。再企図を防ぐために包括的な支援を行えるよう、自殺未遂者支援に関する正しい知識と具体的な対応方法について学び、充実した支援を目指すことを目的として研修を開催します。

【日 時】

令和2年（2020年）9月18日（金）13時30分～16時00分

【対 象】

医師、看護師、コメディカル職員、行政機関職員、相談支援事業所相談員、地域包括支援センター職員等

【場 所】

山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島1062） 一般研修棟 102研修室

【プログラム】

13:00～13:30 受付

13:30～15:20 講義「自殺未遂者の理解と対応について

～自殺未遂者を地域で支えるために～

講師 山口大学大学院 医学系研究科 高次脳機能病態学講座
准教授 松原 敏郎 氏

◆松原先生のプロフィール

*1999年3月 山口大学医学部 卒業。2015年4月 山口大学教育機構保健管理センター 准教授。2018年11月 山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座 准教授。現在に至る。

*山大メンタルヘルス健康管理医、山口県自殺対策協議会委員を務める。

15:20～15:30 休憩

15:30～16:00 取組紹介「萩圏域における未遂者支援の取り組みについて」

発表者 萩健康福祉センター 白石 直美 氏

<研修担当者より> -----

自殺未遂者は、自殺のハイリスクケースと言われており、再企図や既遂を防ぐためにも適切な援助を行うことが必要です。また、自殺未遂者は、救急告示医療機関に来院することが多いことから、退院後は地域の関係機関につなげて継続的な支援をしていく方策が必要とされています。本研修が地域におけるよりよい支援を考える機会になれば幸いです。